

BOメジコン #200シリーズ



**BOメジコン #200、#200LPは、
新旧コンクリート打ち継ぎ高上げ用接着剤として
強力な接着力と防水性を併せ持ち、湿潤面接着性
に優れたエポキシ樹脂系接着剤です。**

コンクリート基礎、橋、堤防、砂防堰堤、ダムといった土木構造物の打ち継ぎ、高上げを目的として開発したエポキシ樹脂系二液型接着剤です。コンクリート構造物のジョイント部の接着力を強くする事により、浮き・剥離を防ぎ構造物の耐久性が向上します。その接着力・破壊強度は、コンクリート以上になりますので土木建築工事において施工の合理化に役立っています。

#200 打ち継ぎ可能時間 短時間タイプ

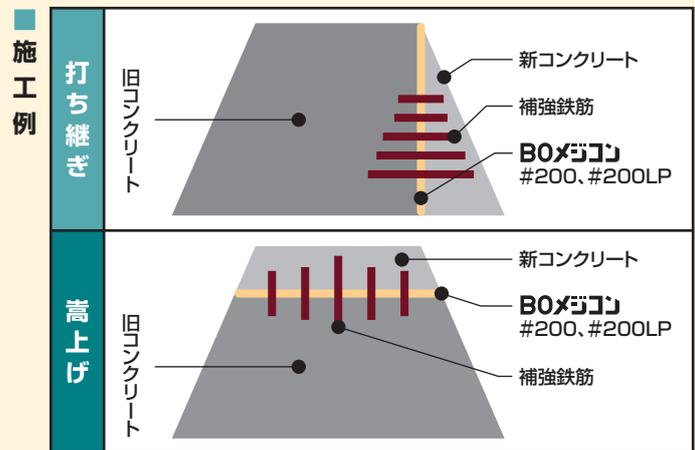
実用強度をすぐに出したい時や、断面修復工の打ち継ぎ剤として使用します。

#200LP 打ち継ぎ可能時間 長時間タイプ(最大3日間)

塗布してから型枠組み等の作業でコンクリート打設まで長時間かかる場合に使用します。

特長

- 1 新旧コンクリートを一体化しますので防水性に優れています。
- 2 湿潤面への接着性が良好です。
- 3 ハケ、ヘラ等で簡単に施工が出来ます。



使用方法

[1] 表面処理 打ち継ぎ面のレイタンス、汚れ等をディスクサンダー等で処理し、付着物を取り除きます。

[2] 配合・混合 主剤と硬化剤を所定の配合比で混合し、可使時間内に使い切る様にして下さい。

[3] 塗布 打ち継ぎ面にハケ、ヘラ等で塗布します。
標準塗布量 【平滑面】…0.5~0.7kg/m² 【粗面】…0.7~1.0kg/m²

[4] コンクリート打設

BOメジコン #200

打設可能時間

塗布後1時間以内(23℃)

BOメジコン #200LP

打設可能時間

塗布後3日以内(23℃)

※直射日光等の条件により躯体温度が高い場合、打設有効時間が短くなることがございますので、対策を施して下さい。

[5] 養生

BOメジコン#200LPは、実用強度に達するまでに2週間程度の養生が必要です。その間は過度の振動、衝撃、水分等を与えないようにして下さい。低温時は硬化が著しく遅れます。原則として5℃以上の環境で使用して下さい。

性 状

	BOメジコン #200		BOメジコン #200LP 夏型		BOメジコン #200LP 冬型	
	主 剤	硬化剤	主 剤	硬化剤	主 剤	硬化剤
外 観 色	白 色	淡黄色	白 色	淡黄色	白 色	淡黄色
配合比(重量)	4	1	7	1	7	1
密 度(g/cm ³)	1.40 ± 0.10		1.30 ± 0.10		1.30 ± 0.10	
粘 度(mPa·s/23℃)	1300 ± 300		5500 ± 1000		3000 ± 1000	
可使時間(300g/23℃)	40分		30分		30分	
打ち継ぎ 可能時間	10℃	3時間以内	—		3日以内	
	23℃	1時間以内	3日以内		3日以内	
	30℃	30分以内	3日以内		—	

性 能

		BOメジコン #200	BOメジコン #200LP	
打ち継ぎ接着強さ	打継時間 30分	2.0N/mm ² 以上 ※	2.0N/mm ² 以上 ※	建研式 JISコンクリート平板に接着剤を塗布、 各種条件でモルタルを打設
	打継時間 24時間	—	2.0N/mm ² 以上 ※	
	打継時間 72時間	—	2.0N/mm ² 以上 ※	
接着強さ	軟鋼板	10.0N/mm ² 以上	10.0N/mm ² 以上	引張せん断 JIS K 6850
圧縮強さ		70.0N/mm ² 以上	70.0N/mm ² 以上	JIS K 7181
曲げ強さ		40.0N/mm ² 以上	25.0N/mm ² 以上	JIS K 7171
引張強さ		20.0N/mm ² 以上	15.0N/mm ² 以上	JIS K 7161
圧縮弾性係数		2.0×10 ³ N/mm ² 以上	2.0×10 ³ N/mm ² 以上	JIS K 7181
耐水性		異常なし	異常なし	水道水1ヶ年
耐塩水性		異常なし	異常なし	5%食塩水1ヶ年
耐アルカリ性		異常なし	異常なし	飽和水酸カルシウム水溶液1ヶ年

※コンクリート破断

養生条件 打継接着強さ： BOメジコン#200…23℃×14日間 BOメジコン#200LP…23℃×14日間
物性、耐食性： BOメジコン#200…23℃×7日間 BOメジコン#200LP…23℃×28日間

容 量

BOメジコン
#200

- 20kg/セット
(主剤16kg・硬化剤4kg)
- 5kg/セット
(主剤4kg・硬化剤1kg)

BOメジコン
#200LP

- 16kg/セット
(主剤14kg・硬化剤2kg)
- 4kg/セット
(主剤3.5kg・硬化剤0.5kg)

◎取り扱い上の注意

1. 火の気がなく、局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
2. 取扱い中・乾燥中ともに換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにして下さい。
3. 取扱い中は皮ふに触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク又は送気マスクを付け、更に頭・保護めがね・長袖の作業衣・スリッパ・保護手袋等を着用して下さい。
4. 取扱い後は、手洗い、うがい及び鼻孔洗浄を十分行って下さい。
5. 塗料及び接着剤の付着したウエスや塗料カス・スプレーダスト等は、廃棄するまでは必ず水に漬けておいて下さい。
6. 直射日光のある場所・湿気の高い場所を避け、よくフタをし、40℃以下の一定の場所を定めて貯蔵して下さい。
7. 子供の手の届かないところに保管して下さい。
8. 塗料及び接着剤の残品・容器などを洗浄した廃液等は、産業廃棄物として処分して下さい。
9. 指定された以外の材料と混合しないで下さい。

◎緊急時の処置

1. 火災時には炭酸ガス消火器・泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
2. 目に入った場合には、多量の水で洗いできるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
3. 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
4. 皮ふに付着した場合には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化がある時には医師の診察を受けて下さい。
5. 蒸気・ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
6. 容器からこぼれた場合には、布でふき取り、その布を水の入った容器に保管して下さい。
※詳細内容が必要ときには製品安全データシート(SDS)をご参照下さい。

NTCC 日塗化学株式会社

〒811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東三丁目10番5号
TEL (092) 938-6645 FAX (092) 938-7571
http://www.nitto-c.co.jp/

VEGETABLE OIL INK この印刷物は石油系有機溶剤の一部を大豆油に置き換えたインキを使用しています。

◎販売店・お問い合わせ